

フォトコンテスト審査委員

区分	氏名	所属
委員長	西山 芳一	写真家
委員	大西 成明	写真家(元東京造形大学造形学部デザイン学科教授)
委員	西村 和夫	東京都立大学名誉教授
委員	佐原 圭介	(独)鉄道・運輸機構 鉄道技術センター設計部担当部長
委員	大前 慶恵	(株)大林組生産技術本部 シールド技術部 技術第二課 副課長
委員	橋本 麻未	鹿島建設(株)土木管理本部 プロジェクト推進部課長
委員	前野 汐美	五洋建設(株)経営管理本部 コーポレート・コミュニケーション部広報グループ

入賞作品一覧

最優秀賞

【一般部門】
山田沙希帆[東京都]／今は亡きトンネルから見た夏／北海道 十勝 旧狩勝線沿い
【関係者部門】
酒井 武人[東京都]／溶接職人／松戸市長津川第一号雨水幹線工事

優秀賞

【一般部門】
武田 啓佑[大阪府]／地下リフレクション／大阪府寝屋川市
【一般部門】
西野 健治[東京都]／濡れないように／東京都武蔵村山市
【関係者部門】
種田 智憲[北海道]／地下空間探検へ出かけよう!!／北海道二海郡八雲町
【関係者部門】
井上 賢一[神奈川県]／長かった。。。／ネパール ナグドゥンガトンネル

会長賞

【一般部門】
杉山 薫[東京都]／川廻しのトンネル／千葉県君津市亀山湖
【関係者部門】
栗田 洋伸[北海道]／難関地山に技術で挑む戦士達／北海道二海郡八雲町

入選

【一般部門】
生駒 健一[兵庫県]／異世界へ／石川県珠洲市三崎町 青の洞窟へ続くトンネル
【一般部門】
上杉 孝徹[香川県]／夕照／香川県三豊市仁尾町
【一般部門】
戎井 孝太[神奈川県]／行き交う地下鉄／福岡県福岡市中央区
【一般部門】
小川 貴之[東京都]／トンネルから覗く青空／麻布トンネル
【一般部門】
小島 資治[神奈川県]／お祭りの朝／沼津市大瀬崎付近
【一般部門】
篠田 道子[愛知県]／碧のトンネル／長野・王滝村
【一般部門】
柴田 敏文[茨城県]／あ〜、ここで一休み／群馬県利根郡みなかみ町土合
【一般部門】
田村 星朗[兵庫県]／地下ステーション／大阪メトロ御堂筋線、梅田駅
【一般部門】
中本 則昭[兵庫県]／悠久の時を経て／神戸市湊川
【一般部門】
長谷川佳江[兵庫県]／アオハタ隧道／兵庫県神戸市垂水区

■トンネル・地下空間フォトコンテスト

【主催】一般社団法人日本トンネル技術協会

【後援】国土交通省、東京都

【協力】(国)水資源機構、(国)鉄道・運輸機構、電源開発(株)、
東日本旅客鉄道(株)、東海旅客鉄道(株)、首都高速道路(株)、
東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、西日本高速道路(株)、
阪神高速道路(株)、東京湾横断道路(株)、東京地下鉄(株)、
(公社)土木学会、(公社)日本道路協会、(一社)日本建設業連合会、
(一社)日本民営鉄道協会、(一社)日本トンネル専門工事業協会

【発行】一般社団法人日本トンネル技術協会



一般社団法人日本トンネル技術協会

〒104-0045 東京都中央区築地2-11-26築地MKビル6F

Tel.03-3524-1755 Fax.03-5148-3655 <https://www.japan-tunnel.org>



一般社団法人日本トンネル技術協会

最優秀賞



今は亡きトンネルから見た夏 ／北海道 十勝 旧狩勝線沿い
山田 沙希帆[東京都]

一般
部門

選 評

こんなに気持ちの良い写真には、なかなか巡り合えないものです。見た瞬間、ハッとしました。サイクリングの途中で出会った廃線跡に佇むトンネル。古い壁の質感が際立つその先に、丸く切り抜かれた北海道十勝地方の雄大な景色。夏から秋に移りゆく空気感が瑞々しく写されています。このトンネルを、明治から昭和にかけてSLが煙を充満させて駆けていた光景が幻視されるのは、トンネルの魔術かも。

総 評

土木写真家
西山芳一

十年ぶりの風変わりな「トンネル・地下空間フォトコンテスト」という募集でも、なんと今回は千件に近い応募が集まり、しかもそのほとんどが見ごたえのある作品で審査が大変でした。前回と比較するとコロナ禍を挟んだせいか同好会やクラブなどの見学会で撮影した作品の応募が減ってきたようです。逆にインターネットや SNS などの情報で個人的な撮影には行ってみたものの、他者との吟味や意見交換をしないので結局は同被写体での同じような見た目の作品が数多く見受けられたのは残念でした。



溶接職人 ／松戸市長津川第一号雨水幹線工事
酒井 武人[東京都]

関係者
部門

選 評

シールドトンネルの二次覆工での溶接作業のようですが、彼らの体型からすると内径は2.5mほどかと推察されます。暗く狭い現場の中、真剣なまなざしで淡々と作業に打ち込む姿を自然に捉えたのが素晴らしい。市民のためのインフラ整備を担う土木工事をまじめに地道に遂行してゆく二人、静かな作業の中にも溶接の火花が彼らの熱い使命感を彷彿とさせます。

もう一つ気になったのが写真の一要素であるピントが合っていない作品の多いこと。トンネルは暗く前後に距離のある被写体ですので、しっかりと三脚を使用してカメラを固定し、被写界深度を気にしながらある程度絞り込んでアングル、明るさ、色味、ピントの正確さなどを考慮して撮影するのが入賞の最低条件かと思われます。トンネルや地下空間での撮影は風景や人物と違って非日常空間内での撮影となります。その驚きや体験をカメラに収める前にまずは安全を十分ご留意の上、素晴らしい写真が残せるよう撮影を楽しんでください。

優秀賞



濡れないように ／撮影地：東京都武蔵村山市
西野 健治[東京都]

一般
部門

選 評

緊迫感みなぎる一瞬を、「瞬間凍結」したような、見事な写真です。足の上げ方、両手の開き方、駆け抜ける腰つき、決定的な一瞬をよくぞ捉えましたね。外の緑の写り込みとトンネル内部の湿ったシズル感も最高です。



地下空間探検へ出かけよう！！ ／撮影地：北海道二海郡八雲町
種田 智憲[北海道]

関係者
部門

選 評

拡幅部分から撮影することによって工事中のトンネル断面の形状や状況が非常に分かりやすくなります。そしてご自分でしょいか？人物が入ることによってその規模や迫力が伝わってきます。照明の色を生かしたのも高評価。

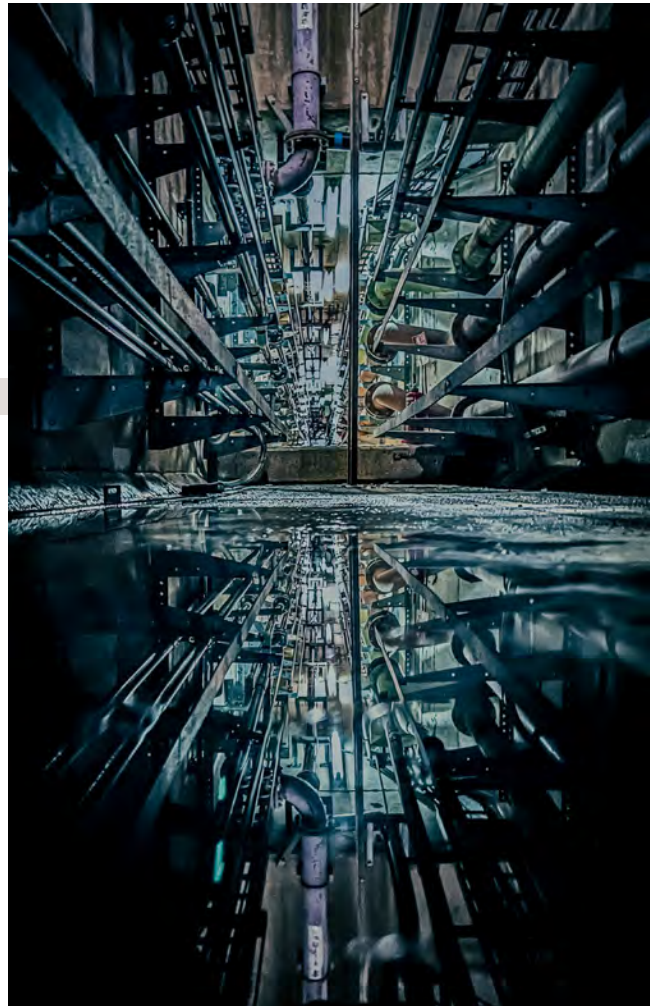
一般
部門

選 評

水道や電気、通信など都市のインフラを支える共同溝の内部での撮影かと思われます。単に左右の配管だけでも宇宙船内部のような SF 的な作品に仕上がったのでしょうか、敢えて極端にアングルを下げ、床に溜まった水に写しこむことで現実と非現実のような上下の世界を構築し、ワイドレンズの光軸を水平に保ったことでゆがみのない収束や放射の表現がうまく出来ています。非常に興味深い地下空間表現ができましたね。

地下リフレクション

／大阪府寝屋川市
武田 啓佑[大阪府]



関係者
部門

選 評

2,700mに及ぶネパールの山岳トンネル貫通時の写真。ともに苦労した百人以上の作業員がその瞬間に集っています。歓喜の瞬間というよりも、「長かった」というタイトルどおり安堵の瞬間といった雰囲気漂う崇高な空間が表現されています。



長かった… ／ネパール ナグドゥンガトンネル本坑内貫通地点付近
井上 賢一[神奈川県]

会長賞



川廻しのトンネル／撮影地：千葉県君津市亀山湖
杉山 薫[東京都]

関係者
部門

選 評

まるで巨大なカマキリのような3ブームドリルジャンボでのロックボルト敷設を切羽側から狙った迫力ある作品。H鋼製の支保工が難関地山を物語っています。心配なのは撮影時、頭部や背中を襲う切羽の崩落です。くれぐれも注意してください。



難関地山に技術で挑む戦士達／撮影地：北海道二海郡八雲町
栗田 洋伸[北海道]

一般
部門

選 評

川廻しとは、蛇行した河川を人力で掘られた水路トンネルで直線状にバイパスさせ、残った屈曲部を農地として活用しようとした先人の知恵。深閑とした空間に浮かぶ地層が素掘りの苦勞をうかがわせます。人工物とはいえ、自然の中で自然との長い年月を過ごした構造物はやはり美しいですね。季節的にも構図もうまく捉えました。

入 選

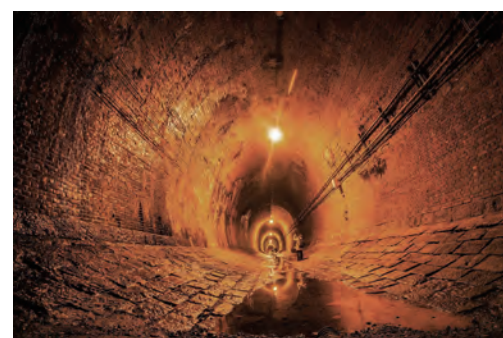
一般部門 行き交う地下鉄
／福岡県福岡市中央区
戒井 孝太[神奈川県]



一般部門 お祭りの朝
／沼津市大瀬崎付近
小島 資治[神奈川県]



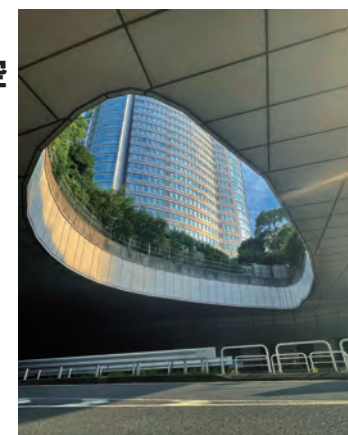
一般部門 アオハタ隧道
／兵庫県神戸市垂水区
長谷川 佳江[兵庫県]



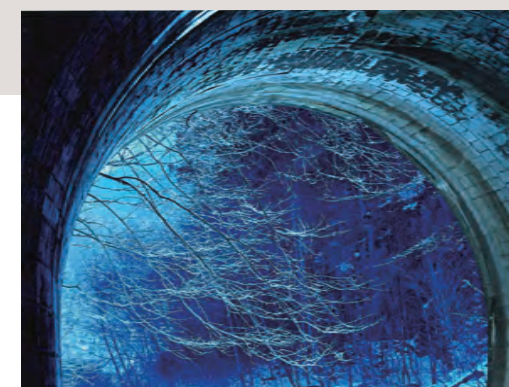
一般部門 悠久の時を経て
／神戸市湊川
中本 則昭[兵庫県]



一般部門 トンネルから覗く青空
／麻布トンネル
小川 貴之[東京都]



一般部門 あ〜、ここで一休み
／群馬県利根郡みなかみ町土合
柴田 敏文[茨城県]



一般部門 碧のトンネル
／長野・王滝村 篠田 道子[愛知県]



一般部門 地下ステーション
／大阪メトロ御堂筋線 梅田駅
田村 星朗[兵庫県]



一般部門 異世界へ
／石川県珠洲市三崎町
青の洞窟へ続くトンネル
生駒 健一[兵庫県]



一般部門 夕照
／香川県三豊市仁尾町
上杉 孝徹[香川県]